

脱皮で成長する理由

昆虫やエビなどが脱皮することは多くの人が知っていることでしょう。

しかし、なぜ脱皮すると成長できるのでしょうか？

節足動物はすべて脱皮することで成長します。しかし、脱皮とは古い殻の中から新しい体が出てくることです。当然、古い殻よりも小さくなってしまはず。なぜ脱皮することで成長するのでしょうか？

脱皮とはただ殻を脱ぐことではありません。

エビやカニを飼ったことのある人ならば、脱皮直後の体の殻がとても柔らかいことを知っているでしょう。実はこのことが重要なのです。

殻の内側には細胞が並んでいるのですが、脱皮の直前にこれらは縦に分裂します。そして脱皮直後、まだ殻が硬くなる前に、細胞一つ一つが横に広がります。このとき、殻は柔らかくなっているため、体を一回り大きくすることができるのです。

これを繰り返していくことで節足動物は成長していきます。脱皮直後は殻がやわらかく、傷つきやすいので、あまりさわらないようにしてあげましょう。



オオヒロバオオギガニの脱皮。
脱皮殻(上)と脱皮したての
きれいな個体(下)

